

## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年11月9日

会社名 **東レインターナショナル株式会社**

上場区分 非上場

URL <https://www.toray-intl.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）片岡 智彦

問合せ先責任者 （役職名）経営企画管理部長 （氏名）高山 裕幸

TEL 03-3245-5814

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2023年3月期第2四半期の業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

#### （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	326,093	19.3	6,536	11.1	11,347	48.0	9,156	49.7
2022年3月期第2四半期	273,261	16.9	5,881	16.0	7,665	18.3	6,118	28.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	286,070.64	—
2022年3月期第2四半期	191,143.42	—

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	226,126	98,382	43.5
2022年3月期	199,502	91,969	46.1

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 98,382百万円 2022年3月期 91,969百万円

### 2. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	646,900	13.5	12,300	1.7	18,600	24.2	14,500	31.7	453,054.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

#### ※ 注記事項

##### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

##### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

##### （3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年3月期2Q	32,005株	2022年3月期	32,005株
2023年3月期2Q	—	2022年3月期	—
2023年3月期2Q	32,005株	2022年3月期2Q	32,005株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

### 【当期の経営成績】

当第2四半期累計期間(2022年4月1日～9月30日)の世界経済は、ウクライナ情勢に伴う資源価格の高止まりや中国のゼロコロナ政策によるロックダウン、及び欧米を中心としたインフレの進行が個人消費に影響したこと等により、景気減速が鮮明となりました。国内経済については、コロナ禍からの回復が続いていますが、資源高の進行が、円急落と相まって同回復に対して下押し圧力となりました。

このような事業環境の中で、当社は2020年度から、グループ商事機能の基盤強化と拡張を土台に、自販力の強化と新事業の創出を目指し、2022年度までの3カ年を期間とする中期経営課題“プロジェクトAP-G 2022”に取り組んでいます。

中経最終年度となる当第2四半期累計期間の業績は、売上高326,093百万円と前年同期比+19.3%の増収、利益面では、営業利益は同+11.1%増の6,536百万円、経常利益は同+48.0%増の11,347百万円、四半期純利益は同+49.7%増の9,156百万円となりました。

事業分野毎の状況は以下のとおりです。

#### [衣料素材]

衣料用ファイバーの販売は堅調に推移しました。テキスタイルは、自動車用途、スポーツ用途が堅調でした。インテリア分野は苦戦しましたが、衣料素材事業全体では、売上高は前年同期比+31.7%増の43,213百万円となりました。

#### [繊維資材・物資]

産業資材は、自動車用途が堅調に推移しました。綿花は低調でしたが、羊毛・皮革関連は堅調でした。この結果、繊維資材・物資事業全体では、売上高は前年同期比+11.6%増の27,916百万円となりました。

#### [アパレル]

大手SPA向けが好調に推移した他、スポーツ、アウトドア分野向けも堅調に推移しました。この結果、アパレル事業全体では、売上高は前年同期比+21.6%増の80,221百万円となりました。

#### [樹脂・ケミカル]

樹脂事業は、PPSのグローバル需要が堅調に推移した他、グループ向け輸出入取引も堅調でした。ケミカル事業は、原料市況が高値で推移し、インド・欧州向け機能化学品などの販売が拡大しました。この結果、樹脂・ケミカル事業全体では、売上高は前年同期比+28.7%増の86,962百万円となりました。

#### [フィルム]

液晶TV、タブレットPC、スマートフォン関連の光学用途は低調も、包材用途は堅調に推移しました。グループ向け輸出入取引も堅調でした。この結果、フィルム事業の売上高は前年同期比+3.5%増の22,641百万円となりました。

[複合材料・機材]

複合材料事業は、中国向け産業用途やスポーツ用途輸出を中心に堅調に推移しました。機器販売は、グループ向けプロジェクト設備販売、中国向け外販機器輸出が減少しましたが、複合材料・機材事業全体では、売上高は前年同期比+18.0%増の35,403百万円となりました。

[電子情報材料]

電子情報材料事業は、有機EL用エレクトロコーティング剤、ディスプレイ用回路材の販売を中心に低調に推移しました。この結果、電子情報材料事業全体では、売上高は前年同期比-9.7%減の17,804百万円となりました。

[水処理・環境]

エアフィルター販売、国内向け浄水器販売は低調でしたが、水処理膜の販売が堅調に推移しました。この結果、水処理・環境事業全体では、売上高は前年同期比+17.0%増の11,530百万円となりました。

以 上

## 【貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,662	5,506
受取手形及び売掛金	145,223	161,498
商品	27,363	31,373
その他	15,031	18,286
貸倒引当金	△1,167	△1,262
流動資産合計	189,113	215,400
固定資産		
有形固定資産	258	253
無形固定資産	655	596
投資その他の資産		
投資有価証券	4,735	5,160
その他	5,973	5,945
貸倒引当金	△1,231	△1,228
投資その他の資産合計	9,477	9,876
固定資産合計	10,390	10,726
資産合計	199,502	226,126

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	81,407	91,495
短期借入金	5,662	7,767
未払法人税等	541	1,931
引当金	908	802
その他	18,197	25,008
流動負債合計	106,716	127,004
固定負債		
退職給付引当金	339	340
その他の引当金	81	51
その他	398	351
固定負債合計	818	741
負債合計	107,533	127,745
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,040	2,040
資本剰余金	863	863
利益剰余金	88,364	94,764
株主資本合計	91,267	97,667
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,274	1,580
繰延ヘッジ損益	△572	△865
評価・換算差額等合計	702	715
純資産合計	91,969	98,382
負債純資産合計	199,502	226,126

## 【損益計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	273,261	326,093
売上原価	261,464	312,761
売上総利益	11,797	13,332
販売費及び一般管理費	5,917	6,796
営業利益	5,881	6,536
営業外収益		
受取利息	25	214
受取配当金	1,789	4,446
為替差益	—	171
雑収入	12	11
営業外収益合計	1,827	4,842
営業外費用		
支払利息	25	31
為替差損	16	—
雑損失	1	—
営業外費用合計	42	31
経常利益	7,665	11,347
特別利益		
その他特別利益	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
投資等評価損	37	38
その他特別損失	4	11
特別損失合計	41	49
税引前四半期純利益	7,624	11,301
法人税、住民税及び事業税	1,507	2,145
四半期純利益	6,118	9,156

## 【商品別売上高比率】

部門	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		対前年同四半期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
衣料素材部門	32,819	12.0	43,213	13.3	10,395	31.7
繊維資材・物資部門	25,025	9.2	27,916	8.6	2,892	11.6
アパレル部門	65,967	24.1	80,221	24.6	14,254	21.6
樹脂・ケミカル部門	67,566	24.7	86,962	26.7	19,396	28.7
フィルム部門	21,883	8.0	22,641	6.9	758	3.5
複合材料・機材部門	30,000	11.0	35,403	10.9	5,403	18.0
電子情報材料部門	19,717	7.2	17,804	5.5	△1,913	△9.7
水処理・環境部門	9,857	3.6	11,530	3.5	1,673	17.0
合計（その他事業を含む）	273,261	100.0	326,093	100.0	52,832	19.3

## 【形態別売上高比率】

形態	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		対前年同四半期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
輸出	91,094	33.3	105,368	32.3	14,274	15.7
三国間	90,978	33.3	114,458	35.1	23,480	25.8
輸入	50,652	18.5	62,889	19.3	12,236	24.2
国内	40,537	14.8	43,378	13.3	2,841	7.0
合計	273,261	100.0	326,093	100.0	52,832	19.3